

焼津市環境にやさしい市民運動実施要領

1 目的

この市民運動は、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明している本市において、省エネ行動や燃やすごみの減量などの環境にやさしい取り組みを市民、団体、事業者等と行政が一丸となって実施することにより、「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを目的とする。

2 参加協力を依頼する団体・事業者等

焼津市自治会連合会、焼津市環境衛生自治推進協会、焼津市まちをきれいにする運動推進協議会、さわやかクラブ、焼津商工会議所、大井川商工会、大井川農業協同組合、焼津漁業協同組合、小川漁業協同組合、大井川港漁業協同組合、市内保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校・大学、その他市内事業者など

※参加協力する団体・事業者等は「参加協力宣言書」を提出し、市はこの参加協力団体・事業者等を広報紙やSNSなどを活用し、「チームゼロカーボン焼津」として公表する。

3 実施内容

- ・市は「環境にやさしい市民運動」の取り組み内容を、市民や参加協力団体・事業者等に広く周知、啓発するとともに、参加協力団体・事業者等を募集する。
- ・参加協力団体は、団体の会員や従業員、市民に、テーマに沿った環境にやさしい取り組みの内容を周知する。(※1)
- ・参加協力事業者は、従業員や市民に、テーマに沿った環境にやさしい取り組みの内容を周知する。(※1)
- ・市民は、テーマに沿った環境にやさしい取り組みを行う。
- ・市は、参加協力団体や事業者等の「取組実施報告書(※2)」をとりまとめ、好事例を参加協力団体・事業者間で情報共有し、水平展開を図る。

※1 参加協力団体・事業者は年度末に次年度の取組計画を立て、取組計画書を市に提出する。この計画をもとに、取組を実施する。

※2 「取組実施報告書」の提出は、9月末の中間報告と3月末の年度末報告(次年度の取組計画と併せて提出)の2回を予定。その際は市から改めて提出を依頼する。

4 「環境にやさしい市民運動」の内容

取り組みのテーマ **「環境にやさしいライフスタイルに変えていこう」**

具体的な取り組み内容

- ・電気の無駄使いをやめて、省エネを心掛けよう
- ・食品の食べ盛り・使いキリ・水キリで、燃やすごみとして出す生ごみを減らそう
- ・紙類やプラスチック類を分別し、燃やすごみとして出さないようにしよう
- ・マイバッグ、マイボトルを使用し、レジ袋や使い捨てプラスチック製品をなるべく使わないようにしよう
- ・アイドリングストップやエコドライブを心掛けよう